

けんこうニュース

発行所

奥津医院

南足柄市生駒381
電話 0465-74-0024
発行人 奥津紀一

保険による診療報酬改定

小泉内閣の改革の一つとしてこの四月より診療報酬が改定されます。

保険による診療に対する医療機関への支払いを全体的に一・二%引き下げるといわれていますが、実際には二・七%位下がるのではないかと、いわれています。

患者さんは支払いが少し安くなる訳ですが、病院や医院にとってはかなりの損害です。老人保険は本年十月より、社会保険本人の自己負担の増加

は平成十五年四月からに予定されています。

患者さんの負担も増加します。

当院の関係では、再診療の改訂、慢性疾患指導料の改訂などが主に影響します。

また、慢性疾患に対する薬剤投与の期間制限がはずされま



音楽会
(奥津直道画)



電子カルテによる診療進む

当院では今年一月より電子カルテによる診療を実施して来ました。

まだ十分な信頼性がなかったため、従来の紙カルテの記載も併用して行ってきました。

丁度、インフルエンザの流行、花粉症の始まりと重なってしまい、診療時間が長くなってしま

い皆様に迷惑をおかけしました。少し遅れましたが四月より完全に電子カルテに移行するこ

とになります。

電子カルテにより少しでも良い医療、患者さんと医師がお互いに納得のゆく医療ができるよう努力したいと思えます。

第二回順天堂神奈川会

院長が会長をつとめる、順天堂神奈川会が二月二十三日、横浜中華街で開催されました。

医学部、スポーツ健康学部(体育学部)、看護短大の三つからなる、順天堂大学の卒業生がお互いに連携を取り合



ものです。

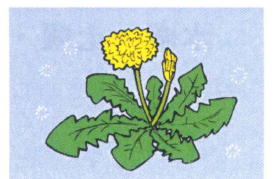
医師と体育関係の学校の先生、会社の健康管理室などに勤める人、看護婦さんたちの集まりです。

出席者一二六名というたいへんにぎやかな会でした。

この地区では院長の他に、荻野哲也先生(オギノ整形外科・歯科)、高田武先生(湯河原高

湧言飛語

三方一両損?



今回の診療報酬の改定は三方一両損だと小泉首相は言っていました。この三方は患者さん(自己負担が上がる)医療機関(支払いが減る)保険機構(制度が変わる?)ということだった。

結局政府だけが大きく得をするというものだ。

これまでの改定には、医療の現状に支払いを合わせようという考えが少しは認められたが、今回はひどい。

現状を良くしようというものは全くなくなり、とにかく安くあげようというのが、主な思想になっている。

一流、三流の製薬会社のゾロ品と呼ばれている薬を使うと処方料がよけいにもらえる制度などヒックリしてしまふ。もちろん当院では品質に不安のあるものは使わない。

院長